

住民主体のまちづくり

No.3 2014. 2

編集発行：車尾地域づくりモデル検討会

■テーマごとの懇談を進めます。

車尾地区の主な課題について、アンケート結果を踏まえ、主だったテーマ「防災・防犯」「地域福祉」などを選び、まず自治連合会など各種活動団体より数名ずつ参加して、自由討議やワークショップを行うものです。そして、公募により住民のみなさんも参加して会を進めていきます。

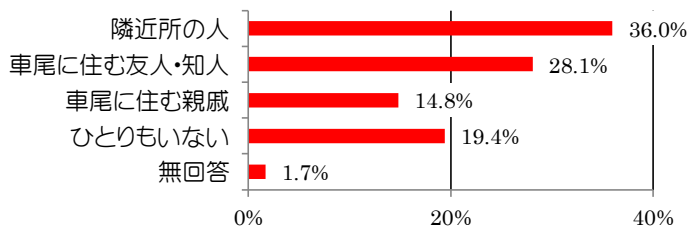
この会を積み重ねることで、参加者の意欲向上と地域課題の解決に向けた取り組みが方向づけられると思います。

これを受け、2月19日（水）午後7時から公民館で、消防団4名・民生委員3名・社会福祉協議会1名・地域づくり検討委員4名で「防災」について自由討議を午後9時前まで、行いました。熱心に様々な意見が述べられ、次回に引き継がれます。次回からは広く意見を求めるため、誰でも参加できますので車尾公民館（34-3110）まで申し出ください。次回の開催は4月にということで決定ししだい本誌でお知らせします。

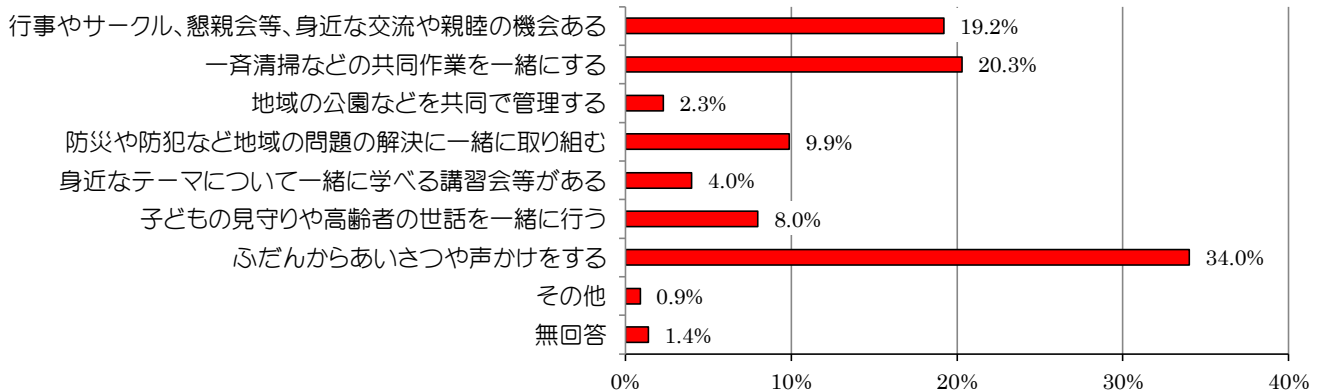
■住民アンケートの集計より

869世帯から回答をいただき、回答率は36.2パーセントでした。引き続き結果を載せていますので、参考にしてください。

車尾の中に、いざというとき助け合える人や信頼して相談できる人がいますか。



住民同士の信頼感や助け合い意識を高めるには、どのようなきっかけがあれば効果的だと思いますか。



自分たちのまちは 自分たちの力で